

令和2年11月30日

公営企業の業務状況

徳 島 県

目 次

病院事業

1	前 書 き	1 頁
2	事業の概要	1
3	経理の状況	2
4	企業債の状況	5
5	令和元年度決算の状況	5
6	結 び	10

電気事業

1	前 書 き	11
2	事業の概要	11
3	経理の状況	12
4	令和元年度決算の状況	17
5	結 び	21

工業用水道事業

1	前 書 き	22
2	事業の概要	22
3	経理の状況	22
4	企業債の状況	26
5	令和元年度決算の状況	26
6	結 び	30

土地造成事業

1	前 書 き	31
2	事業の概要	31
3	経理の状況	32
4	令和元年度決算の状況	34
5	結 び	36

駐車場事業

1	前 書 き	37
2	事業の概要	37
3	経理の状況	37
4	令和元年度決算の状況	40
5	結 び	43

流域下水道事業

1	前書き	44
2	事業の概要	44
3	経理の状況	44
4	企業債の状況	47
5	結び	48

病 院 事 業

1 前 書 き

今回は、県民の皆様には、徳島県病院事業の令和2年度上半期分の業務状況と令和元年度の決算状況をお知らせし、病院事業に対する御理解の一助としていただくとともに、今後一層の御協力をお願いするものです。

2 事業の概要

(1) 県立病院の概要

県立病院は、中央病院、三好病院及び海部病院の3病院です。

県立病院の経営は、財政的に厳しい状況にあります。県民の皆様により優れた医療を提供するため、医療体制の確立並びに診療施設及び設備の整備充実に努めております。

令和2年9月30日現在における病院別の現況は、第1表のとおりです。

第1表 病院別現況

病院名	区 分 所在地	病 床 数					診 療 科 目	職 員 数	敷 地 面 積	建 物 延 べ 面 積
		一 般	結 核	精 神	感 染 症	計				
徳島県立中央病院	徳島市蔵本町1丁目	390	5	60	5	460	内科,呼吸器内科,消化器内科,循環器内科,脳神経内科,血液内科,糖尿病・代謝内科,感染症内科,外科,心臓血管外科,脳神経外科,整形外科,形成外科,精神科,小児科,皮膚科,泌尿器科,産婦人科,眼科,耳鼻咽喉科,放射線科,病理診断科,臨床検査科,救急科,麻酔科,歯科口腔外科	684	43,972	41,591
徳島県立三好病院	三好市池田町シマ	206	8	—	6	220	内科,呼吸器内科,消化器内科,循環器内科,脳神経内科,緩和ケア内科,外科,脳神経外科,整形外科,形成外科,小児科,皮膚科,泌尿器科,産婦人科,眼科,耳鼻咽喉科,放射線科,救急科,麻酔科	239	20,886	21,511
徳島県立海部病院	海部郡牟岐町大字中村字杉谷	102	4	—	4	110	内科,外科,脳神経外科,整形外科,小児科,産婦人科,耳鼻咽喉科,放射線科	100	21,578	23,243
合 計		698	17	60	15	790		1,023	86,436	86,345

(2) 患者の利用状況

今期における患者の利用状況は、第2表のとおりであり、前年同期に比較しますと、入院患者では、10,646人減少しており、病院別にみると、中央病院で6,475人、三好病院で903人、海部病院で3,268人減少しております。また、外来患者では8,843人減少しており、病院別にみると、中央病院で5,597人、三好病院で1,205人、海部病院で2,041人減少しております。

これは、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えと感染者受入病床の確保のために入院調整を行ったことによるものです。

第2表 令和2年度上半期患者利用状況調べ

令和2年4月1日から令和2年9月30日まで

区 分	中央病院		三好病院		海部病院		計	
	延べ患者数	1日平均患者数	延べ患者数	1日平均患者数	延べ患者数	1日平均患者数	延べ患者数	1日平均患者数
	人	人	人	人	人	人	人	人
入院患者数	58,334	318.8	24,141	131.9	10,166	55.5	92,641	506.2
外来患者数	63,395	519.6	31,274	256.4	20,653	169.3	115,322	945.3
計	121,729	838.4	55,415	388.3	30,819	224.8	207,963	1,451.5

3 経理の状況

今期の経営状況は第3表のとおりであり、収支差引は、437,681千円で、前年同期に比較しますと1,082,928千円減少しております。

これは、新型コロナウイルス感染症の影響によって患者数が減少したことに伴って診療収益が減少したことと、会計年度任用職員制度の導入による給与費の増など費用が増加しているためです。

下半期につきましては、例年、収益・費用とも増加する傾向にある上、新型コロナ感染症の動向等の不確定要素もありますので、引き続き経営の健全化に努めてまいりたいと考えております。

なお、固定資産の明細及び試算表は、第4表及び第5表のとおりです。

第3表 令和2年度徳島県病院事業会計収入及び支出額調書

収益的収入

令和2年9月30日現在

科 目	予 算 額	収 入 額	比 率
	千円	千円	%
病 院 事 業 収 益	25,267,444	11,363,315	45.0
医 業 収 益	20,946,593	9,839,761	47.0
医 業 外 収 益	4,320,851	1,523,554	35.3

収益的支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
病 院 事 業 費 用	25,675,473	10,925,634	42.6
医 業 費 用	24,940,488	10,004,332	40.1
医 業 外 費 用	734,985	921,302	125.3

資本的収入

科 目	予 算 額	収 入 額	比 率
	千円	千円	%
資 本 的 収 入	7,359,454	4,302,402	58.5
企 業 債	1,528,000	0	0.0
負 担 金	829,256	802,402	96.8
他会計からの借入金	5,000,000	3,500,000	70.0
補 助 金	2,198	0	0.0

資本的支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
資 本 的 支 出	8,417,940	916,349	10.9
建 設 改 良 費	1,617,119	138,996	8.6
企 業 債 償 還 金	1,560,821	777,353	49.8
他会計からの借入金償還金	5,240,000	0	0.0

注 予算額、収入額及び支出額については、消費税及び地方消費税が含まれています。

第 4 表 固定資産明細書

(1)有形固定資産

令和2年9月30日現在

資 産 の 種 類	償 却 未 済 高
	千円
土 地	3,279,254
建 物	23,167,062
構 築 物	504,425
器 械 及 び 備 品	3,513,894
車 両	11,094
リ ー ス 資 産	27,417
建 設 仮 勘 定	40,335
合 計	30,543,481

(2) 無形固定資産

資産の種類	現在高
電話加入権	千円 7,194

(3) 投資その他の資産

資産の種類	現在高
長期前払消費税	千円 1,247,720

第5表 徳島県病院事業試算表

令和2年9月30日現在

借方 残高	勘定科目	貸方 残高
千円		千円
30,543,481	有形固定資産	
7,194	無形固定資産	
1,247,720	投資その他の資産	
5,255,057	現金預金	
3,104,034	未収金	
237,480	貯蔵品	
1,470	前払費用	
9,723	前払金	
30,000	保管有価証券	
	控除対象外消費税額	
	企業債	26,269,239
	他会計借入金	1,185,000
	リース債務	13,479
	引当金	3,103,989
	一時借入金	3,500,000
	企業債	783,466
	他会計借入金	240,000
	リース債務	8,055
	未払金	736,455
	前受金	3,413
	引当金	646,010
	預り有価証券	30,000
	その他流動負債	83,477

	自 己 資 本 金	7,418,333
	資 本 剰 余 金	671,283
9,558,503	当 年 度 未 処 理 欠 損 金	
	長 期 前 受 金	4,864,782
	医 業 収 益	9,839,761
	医 業 外 収 益	1,523,554
10,004,332	医 業 費 用	
921,302	医 業 外 費 用	
	特 別 損 失	
60,920,296	合 計	60,920,296

4 企業債の状況

第6表のとおりです。

第6表 企業債明細書

令和2年9月30日現在

借 入 先	未 償 還 残 高	償 還 終 期
	千円	
資 金 運 用 部	156,363	令和12年9月25日
財 政 融 資 資 金	11,042,358	令和28年3月1日
公 営 企 業 金 融 公 庫	749,224	令和18年3月20日
地 方 公 営 企 業 等 金 融 機 構	62,317	令和19年3月20日
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	12,203,475	令和32年3月20日
徳 島 大 正 銀 行	2,793,750	令和10年3月31日
阿 波 銀 行	45,219	令和8年3月31日
合 計	27,052,706	

5 令和元年度決算の状況

令和元年度の経営状況は、総収益24,357,990千円に対し、総費用24,621,583千円で、差引き263,593千円の純損失となり、この結果、令和元年度末累積欠損金は、9,558,503千円となりました。

令和元年度の経営収支は、収益面では、県立3病院合計の入院患者数及び外来患者数が増加し、入院及び外来の診療単価が上昇したことに伴い、一般会計からの繰入金を除いた医業収益では、前年度に比べ6.2%の伸びとなり、一般会計からの繰入金を含めた総収益でも、4.1%の伸びとなりました。一方、費用面では、給与費の増加に加え、収益の増に伴って材料費が増加したため、総費用で前年度に比べ2.6%の増加となりました。その結果、全体として費用が収益を上回ったため、純損失が発生いたしました。

患者の利用状況は、入院で年延208,283人（1日平均569.1人）、外来で年延246,354人（1日平均1,026.5人）となっており、平成30年度と比較しますと、入院で延べ1,951人（1日平均3.8人）、外来で延べ2,552人（1日平均27.3人）増加しております。

建設改良工事につきましては、中央病院改築等工事及び三好病院改築等工事34,779,286円となっており、また医療器械の購入としましては、中央病院の薬剤部門調剤支援システム、腹腔鏡下カメラシステム及び三好病院の生体情報モニタリングシステム等374,112,819円、備品購入としましては、3病院のLANサーバー等49,942,686円となっております。

なお、令和元年度の決算報告書、損益計算書及び貸借対照表は、第7表から第9表までとなっております。

第7表 令和元年度徳島県病院事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出
収 入

区 分	予 算		算 額		決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合 計			
第1款 病院事業収益	23,970,706,000	293,770,000	0	24,264,476,000	24,414,571,895	150,095,895	うち、仮受消費税及び地方消費税 49,838,745円 # 10,743,415円
第1項 医業収益	20,279,571,000	405,194,000	0	20,684,765,000	20,820,520,759	135,755,759	
第2項 医業外収益	3,691,135,000	△ 111,424,000	0	3,579,711,000	3,594,051,136	14,340,136	

支 出

区 分	予 算		算 額		決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考			
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	子 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額					地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合 計
第1款 病院事業費用	24,440,420,000	803,238,000	0	0	25,243,658,000	0	25,243,658,000	24,677,464,315	0	566,193,685	うち、仮払消費税及び地方消費税 797,863,742円 # 204,627円
第1項 医業費用	23,579,960,000	813,731,000	0	0	24,393,691,000	0	24,393,691,000	23,892,362,047	0	501,328,953	
第2項 医業外費用	860,460,000	△ 10,493,000	0	0	849,967,000	0	849,967,000	785,102,268	0	64,864,732	

(2) 資本的収入及び支出
収 入

区 分	予 算		算 額		決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額			
第1款 資本的収入	6,063,015,000	7,090,000	6,070,105,000	35,000,000	6,105,105,000	5,956,861,500	△ 148,243,500
第1項 企業債	549,000,000	8,000,000	557,000,000	35,000,000	592,000,000	448,000,000	△ 144,000,000
第2項 負担金	511,817,000	△ 910,000	510,907,000	0	510,907,000	508,236,500	△ 2,670,500
第3項 他会計からの借入金	5,000,000,000	0	5,000,000,000	0	5,000,000,000	5,000,000,000	0
第4項 補助金	2,198,000	0	2,198,000	0	2,198,000	625,000	△ 1,573,000

支 出

区 分	予 算		算 額		決 算 額	翌年度繰越額		不 用 額	備 考	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	合 計			
第1款 資本的支出	7,113,211,000	4,210,000	0	7,117,421,000	35,103,000	7,152,524,000	6,992,154,782	56,633,000	56,633,000	103,736,218
第1項 建設改良費	605,075,000	4,210,000	△ 1,000	609,284,000	35,103,000	644,387,000	484,019,106	56,633,000	56,633,000	103,734,894
第2項 企業債償還金	1,268,136,000	0	1,000	1,268,137,000	0	1,268,137,000	1,268,135,676	0	0	1,324
第3項 他会計からの借入金償還金	5,240,000,000	0	0	5,240,000,000	0	5,240,000,000	5,240,000,000	0	0	0

注 予算額、収入額及び支出額については、消費税及び地方消費税が含まれています。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,035,293,282円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額38,019円及び過年度分損益勘定留保資金1,035,255,263円で補てんした。

第8表 令和元年度徳島県病院事業損益計算書

平成31年4月 1日から

令和 2年3月31日まで (単位 千円)

科 目	金 額	
1 医 業 収 益		
(1) 入 院 収 益	13,988,199	
(2) 外 来 収 益	5,180,231	
(3) 負 担 金 交 付 金	1,097,288	
(4) そ の 他 医 業 収 益	508,964	20,774,682
2 医 業 費 用		
(1) 給 与 費	12,259,427	
(2) 材 料 費	5,083,032	
(3) 経 費	3,570,674	
(4) 減 価 償 却 費	2,073,385	
(5) 資 産 減 耗 費	38,259	
(6) 研 究 研 修 費	90,831	23,115,608
医 業 損 失		2,340,926
3 医 業 外 収 益		
(1) 受 取 利 息 配 当 金	416	
(2) 補 助 金	104,395	
(3) 負 担 金 交 付 金	2,205,977	
(4) 長 期 前 受 金 戻 入	1,077,979	
(5) そ の 他 医 業 外 収 益	194,541	3,583,308
4 医 業 外 費 用		
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	353,301	
(2) 長 期 前 払 消 費 税 償 却	188,514	
(3) 雑 損 失	964,160	1,505,975
経 常 損 失		2,077,333
5 特 別 損 失		
(1) そ の 他 特 別 損 失		0
当 年 度 純 損 失		263,593
前 年 度 繰 越 欠 損 金		9,294,910
当 年 度 未 処 理 欠 損 金		9,558,503

第9表 令和元年度徳島県病院事業貸借対照表

令和2年3月31日現在 (単位 千円)

科 目	金 額	
資 産 の 部		
1 固 定 資 産		
(1) 有 形 固 定 資 産		
イ 土 地	3,279,254	
ロ 建 物	32,686,000	
建物減価償却累計額	<u>△ 9,518,939</u>	23,167,061
ハ 構 築 物	754,515	
構築物減価償却累計額	<u>△ 250,090</u>	504,425
ニ 器 械 及 び 備 品	13,229,395	
器械及び備品減価償却累計額	<u>△ 9,823,791</u>	3,405,604
ホ 車 両	38,879	
車両減価償却累計額	<u>△ 27,785</u>	11,094
ヘ リ ー ス 資 産	128,912	
リース資産減価償却累計額	<u>△ 101,495</u>	27,417
ト 建 設 仮 勘 定	9,696	
有形固定資産合計		30,404,551
(2) 無 形 固 定 資 産		
イ 電 話 加 入 権	7,194	
無形固定資産合計		7,194
(3) 投 資 そ の 他 資 産		
イ 長 期 前 払 消 費 税	1,247,720	
投資その他資産合計		<u>1,247,720</u>
固 定 資 産 合 計		31,659,465
2 流 動 資 産		
(1) 現 金 預 金		
イ 現 金 預 金	<u>1,800,272</u>	1,800,272
(2) 未 収 金		
イ 医 業 未 収 金	3,995,159	
貸倒引当金	<u>△ 21,920</u>	
ロ 医 業 外 未 収 金	70,472	
ハ そ の 他 未 収 金	<u>3,060</u>	4,046,771
(3) 貯 蔵 品		
イ 薬 品	111,256	
ロ 診 療 材 料	95,337	
ハ 医 療 消 耗 備 品	951	
ニ 燃 料	13,915	
ホ そ の 他 貯 蔵 品	<u>1,236</u>	222,695
(4) 前 払 費 用		
イ 前 払 保 険 料	<u>1,520</u>	1,520
(5) 保 管 有 価 証 券		<u>30,000</u>
流 動 資 産 合 計		6,101,258
資 産 合 計		<u>37,760,723</u>

負債の部			
3	固定負債		
(1)	企業債		
イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,269,239	26,269,239
(2)	会計借入金		
イ	建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	790,000	
ロ	その他の長期借入金	395,000	1,185,000
(3)	リース債務		13,479
(4)	引当金		
イ	退職給付引当金	3,111,441	3,111,441
	固定負債合計		30,579,159
4	流動負債		
(1)	企業債		
イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,560,819	1,560,819
(2)	会計借入金		
イ	建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	170,000	
ロ	その他の長期借入金	70,000	240,000
(3)	リース債務		18,208
(4)	未払金		
イ	医業未払金	1,923,050	
ロ	医業外未払金	15,919	
ハ	その他の未払金	60,264	1,999,233
(5)	前受金		3,431
(6)	引当金		
イ	賞与引当金	554,229	
ロ	法定福利引当金	109,420	663,649
(7)	預り有価証券		30,000
(8)	その他流動負債		
イ	預り金	72,731	72,731
	流動負債合計		4,588,071
5	繰延収益		
(1)	長期前受金		13,994,367
(2)	収益化累計額		△ 9,931,987
	繰延収益合計		4,062,380
	負債合計		39,229,610
	資本の部		
6	資本金		
(1)	自己資本金		7,418,333
	資本金合計		7,418,333
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
イ	受贈財産評価額	15,952	
ロ	寄附金	10,529	
ハ	その他資本剰余金	644,802	
	資本剰余金合計		671,283
(2)	欠損金		
イ	当年度未処理欠損金	9,558,503	
	欠損金合計		9,558,503
	剰余金合計		△ 8,887,220
	資本合計		△ 1,468,887
	負債資本合計		37,760,723

6 結 び

以上が、徳島県病院事業の令和2年度上半期分の業務状況と令和元年度決算の状況です。

今後とも、県立病院の使命と役割を果たすため、医療体制の整備充実を図るとともに、経営健全化につきましても、なお一層の努力をいたす所存です。

県民の皆様には、今後とも一層の御協力と御理解をくださいますようお願いいたします。

電 氣 事 業

1 前 書 き

今回は、県民の皆様には、徳島県電気事業の令和2年度上半期分の業務状況と令和元年度の決算状況をお知らせし、電気事業に対する御理解の一助としていただくとともに、今後一層の御協力をお願いするものです。

2 事業の概要

(1) 水力発電所の運転及び保守点検

今期も、日野谷、坂州、川口及び勝浦の各発電所は、順調な運転を続けております。

保守面につきましては、諸機器の点検整備に最善を尽くすとともに、保守設備の維持整備を図り、事故の防止に努めております。

(2) 水力発電実績

今期の各発電所の発電及び供給実績は、第1表のとおりです。

四国電力株式会社に対する実績供給電力量は、221,003,952キロワット時となり、予定供給電力量211,530,000キロワット時に対し、実績供給率は104.5%となりました。

第1表 令和2年度上半期水力発電及び供給実績表

令和2年 4月 1日から
令和2年 9月30日まで

区 分	単位	日 野 谷 発 電 所	坂 州 発 電 所	川 口 発 電 所	勝 浦 発 電 所	合 計	備 考
可能電力量	kWh	169,344,640	5,238,430	32,001,400	24,875,000	231,459,470	A
発電電力量	kWh	165,724,940	3,192,330	29,890,200	24,202,400	223,009,870	B
実績供給電力量	kWh	164,243,441	3,126,720	29,627,589	24,006,202	221,003,952	
所内電力量	kWh	94,406	3,990	143,520	81,500	323,416	
水力利用率	%	97.9	60.9	93.4	97.3	96.3	B/A
発電所利用率	%	60.9	29.1	58.2	48.8	58.0	$\frac{\text{平均電力}}{\text{認可最大電力}}$
負 荷 率	%	61.9	29.1	62.4	50.1	60.7	$\frac{\text{平均電力}}{\text{最大電力}}$

(3) 太陽光発電所の運転及び保守点検

マリンピア沖洲太陽光発電所及び和田島太陽光発電所は、順調な運転を続けております。
また、保守面につきましては、諸機器の点検整備に最善を尽くすとともに、保守設備の維持整備を図り、事故の防止に努めております。

(4) 太陽光発電所の供給実績

今期の各発電所の供給実績は、第2表のとおりです。
四国電力株式会社に対する実績供給電力量は、3,349,168キロワット時となり、計画電力量2,713,000キロワット時に対し、供給率は123.4%となりました。

第2表 令和2年度上半期太陽光発電所の供給実績表

令和2年 4月 1日から
令和2年 9月30日まで

区 分	単位	マリンピア沖洲 太陽光発電所	和 田 島 太陽光発電所	合 計	備 考
供 給 電 力 量	kWh	1,644,891	1,704,277	3,349,168	
発 電 所 利 用 率	%	18.7	19.4	19.1	$\frac{\text{平均電力}}{\text{認可最大電力}} \times 100$ (設備容量)

3 経理の状況

今回の収入及び支出、固定資産の明細並びに試算表は、第3表から第5表までのとおりです。

第3表 令和2年度徳島県電気事業会計収入及び支出額調書

収益的収入

令和2年9月30日現在

科 目	予 算 額	収 入 額	比 率
	千円	千円	%
事 業 収 益	3,909,490	1,892,639	48.4
営 業 収 益	3,900,159	1,889,059	48.4
財 務 収 益	3,411	1,569	46.0
事 業 外 収 益	5,920	2,011	34.0

収益的支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
事 業 費 用	3,860,582	777,927	20.2
営 業 費 用	3,742,121	777,826	20.8
財 務 費 用	2	0	0.0
事 業 外 費 用	113,459	101	0.1
特 別 損 失	2,000	0	0.0
予 備 費	3,000	0	0.0

資本的収入

科 目	予 算 額	収 入 額	比 率
	千円	千円	%
資 本 的 収 入	324,314	11	0.0
固 定 資 産 売 却 代	1,014	0	0.0
他 会 計 長 期 貸 付 金 等 返 還 金	304,867	0	0.0
そ の 他 収 入	18,433	11	0.1

資本的支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
資 本 的 支 出	1,166,370	26,379	2.3
建 設 改 良 費	1,126,270	26,371	2.3
投 資	100	8	8.0
一 般 会 計 操 出 金	40,000	0	0.0

注 予算額、収入額及び支出額については、消費税及び地方消費税が含まれています。

第4表 固定資産明細書

(1)有形固定資産

令和2年9月30日現在

資 産 の 種 類		償 却 未 済 高
		千円
電 気 事 業 固 定 資 産		11,049,995
水 力 発 電 設 備		10,085,814
	日 野 谷 発 電 所	3,855,098
	土 地	218,928
	水 源 か ん 養 林	8,607
	建 物	481,753
	水 路	265,782
	調 整 池	1,407,058
	機 械 装 置	1,466,774
	備 品	6,196
	坂 州 発 電 所	1,339,774
	土 地	620
	建 物	145,607
	水 路	136,675
	機 械 装 置	1,052,192
	備 品	4,680
	川 口 発 電 所	2,266,767
	土 地	41,933
	建 物	339,107
	水 路	68,066
	調 整 池	399,781
	機 械 装 置	1,370,018
	備 品	47,862
	勝 浦 発 電 所	1,652,979
	土 地	11,201
	建 物	20,807
	水 路	757,521
	調 整 池	332,470
	機 械 装 置	527,948
	備 品	3,032
	総 合 管 理 推 進 セ ン タ ー	971,196
	土 地	229,765
	建 物	520,576
	機 械 装 置	217,221
	備 品	3,634

業 務 設 備		145,289
	本 局	145,289
	土 地	89,591
	建 物	36,041
	構 築 物	209
	機 械 装 置	8,509
	備 品	10,939
太 陽 光 発 電 設 備		818,892
	マ リ ン ピ ア 太 陽 光 発 電 所	384,941
	機 械 装 置	384,202
	備 品	739
	和 田 島 太 陽 光 発 電 所	433,951
	機 械 装 置	433,553
	備 品	398
事 業 外 固 定 資 産		1,185
そ の 他 事 業 外 固 定 資 産		1,185
	土 地	1,185
固 定 資 産 仮 勘 定		283,898
建 設 仮 勘 定		283,898
	川口ダム流木処理場建設工事口	2,560
	明神ダム管理橋架替工事口	4,761
	川口ダム耐震対策工事口	30,473
	日野谷発電所法面補強工事口	129,973
	川口ダム洪水吐ゲート設備改良工事口	57,651
	明神ダム巻上機取替工事口	9,640
	日野谷発電所見学コース整備工事口	746
	日野谷屋内照明設備取替工事口	930
	川口ダム寮建替造成工事口	12,240
	川口ダム見学コース整備工事口	5,998
	川口発電所荷下ろしクレーン取替工事口	5,850
	鶴林寺中継局道路改修工事口	831
	坂州橋架替工事口	8,006
	川口ミュージアム第2駐車場整備工事口	6,390
	川口森林体験エントランス新築工事口	7,498
	勝浦直流電源装置取替工事口	351
合 計		11,335,078

(2)無形固定資産

資産の種類	現在高
	千円
電話加入権	4,234
放送通信施設利用権	170
水道施設利用権	403
庁舎利用権	34,213
道路施設利用権	191,149
電信電話専用施設利用権	2,749
合計	232,918

(3)投資

資産の種類		現在高
		千円
長期貸付金	他会計貸付金	3,455,800
その他投資	預託金	207
合計	計	3,456,007

第5表 電気事業試算表

令和2年9月30日現在

借方	勘定科目	貸方
残高		残高
千円		千円
11,282,913	固定資産	
1,185	事業外固定資産	
283,898	建設仮勘定	
3,455,800	長期貸付金	
207	その他投資	
14,441,183	現金預金	
338,017	未収金	
1,162	貯蔵品	
34,361	前払金	
35	短期貸付金	

	そ の 他 流 動 資 産	61,691
200,000	保 管 有 価 証 券	
304,867	一 年 内 償 還 長 期 貸 付 金	
	引 当 金	1,863,085
	修 繕 引 当 金	773,111
	前 受 金	682
	そ の 他 流 動 負 債	4,079
	預 り 有 価 証 券	200,000
	長 期 前 受 金	2,341
	資 本 金	21,993,110
	資 本 剰 余 金	1,539
	利 益 積 立 金	49,600
	建 設 改 良 積 立 金	580,666
	中 小 水 力 発 電 開 発 改 良 積 立 金	2,683,520
	水 素 エ ネ ル ギ ー 等 導 入 加 速 積 立 金	40,000
	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	975,492
	営 業 収 益	1,889,059
	財 務 収 益	1,569
	事 業 外 収 益	2,011
777,826	営 業 費 用	
101	事 業 外 費 用	
31,121,555	合 計	31,121,555

4 令和元年度決算の状況

令和元年度も、前年度に引き続き、水力発電所と太陽光発電所の特質を生かし、運営することができました。

発電状況につきましては、水力発電所は、出水率が110.6パーセントであったため、予定供給電力量329,400,000キロワット時に対し、実績供給電力量は336,616,742キロワット時で、実績供給率は102.2パーセントとなりました。

太陽光発電所は、計画電力量4,675,000キロワット時に対し、実績供給電力量は5,578,732キロワット時で、供給率は119.3パーセントとなりました。

収益につきましては、事業収入の大部分を占める電力料金2,816,129千円のほか、受取利息、太陽光発電電力料、その他の収入を合わせ総事業収入は3,238,666千円となりました。

一方、費用につきましては、一般的経費の節減に努め総事業費用は2,932,226千円となりました。この結果、当年度純利益は306,440千円となりました。

なお、令和元年度決算報告書、損益計算書及び貸借対照表は、第6表から第8表までのとおりです。

第6表 令和元年度徳島県電気事業決算報告書

(1)収益的収入及び支出
取 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額に係る財源充当額	合 計			
第1款 事業収益	千円 3,706,571	千円 49,067	千円 3,755,638	千円 0	千円 0	千円 3,755,638	千円 3,510,348	千円 △ 245,290	
第1項 営業収益	3,627,712	49,434	3,677,146	0	0	3,677,146	3,432,833	△ 244,313	(うち仮受消費税及び地方消費税271,662千円)
第2項 財務収益	3,050	510	3,560	0	0	3,560	3,143	△ 417	
第3項 事業外収益	6,799	△ 877	5,922	0	0	5,922	10,539	4,617	(うち仮受消費税及び地方消費税20千円)
第4項 特別利益	69,010	0	69,010	0	0	69,010	63,833	△ 5,177	

支 出

区 分	予 算 額									決 算 額	翌年度繰越額		備 考	
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	継続費運次繰越額	合 計		地方公営企業法第26条第2項の規定による支出額	継続費運次繰越額		不用額
第1款 事業費用	千円 3,444,606	千円 38,958	千円 0	千円 0	千円 0	千円 3,483,564	千円 69,993	千円 0	千円 3,553,557	千円 3,144,795	千円 180,255	千円 0	千円 228,507	
第1項 営業費用	3,381,766	△ 86,306	0	0	0	3,295,460	69,993	0	3,365,453	3,003,216	180,255	0	181,982	(うち仮払消費税及び地方消費税75,738千円)
第2項 財務費用	3	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	3	
第3項 事業外費用	57,837	122,519	0	0	0	180,356	0	0	180,356	137,834	0	0	42,522	(うち仮払消費税及び地方消費税94千円)
第4項 特別損失	2,000	2,745	0	0	0	4,745	0	0	4,745	3,745	0	0	1,000	
第5項 予備費	3,000	0	0	0	0	3,000	0	0	3,000	0	0	0	3,000	

(2)資本的収入及び支出

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営 企業法第26条 の規定による 繰越額に係る 財源充 当額	継続費通 次繰越 額に係る財源充 当額	合 計			
第1款 資本的収入	千円 296,360	千円 5,892	千円 302,252	千円 0	千円 0	千円 302,252	千円 303,500	千円 1,248	
第1項 固定資産売却代	1,749	5,892	7,641	0	0	7,641	8,890	1,249	(うち仮受消費税及び 地方消費税771千円)
第2項 他会計長期 貸付金等返還金	294,611	0	294,611	0	0	294,611	294,610	△ 1	

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不用額	備 考
	当 初 予算額	補 正 予算額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継続費通 次繰越額	合 計		地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継続費通 次繰越額	合 計		
第1款 資本的支出	千円 1,112,944	千円 163,806	千円 0	千円 1,276,750	千円 224,877	千円 0	千円 1,501,627	千円 996,920	千円 327,654	千円 0	千円 327,654	千円 177,053	
第1項 建設改良費	1,112,644	△ 65,944	0	1,046,700	224,877	0	1,271,577	766,920	327,654	0	327,654	177,003	(うち仮払消費税 及び地方消費税 59,884千円)
第2項 投 資	300	△ 250	0	50	0	0	50	0	0	0	0	50	
第3項 一般会計繰出金	0	230,000	0	230,000	0	0	230,000	230,000	0	0	0	0	

資本的収入額303,500千円が資本的支出額996,920千円に不足する額693,420千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額59,114千円、建設改良積立金404,306千円及び水素エネルギー等導入加速積立金230,000千円で補てんしました。

第7表 令和元年度徳島県電気事業損益計算書

平成31年4月 1日から

令和 2年3月31日まで (単位 千円)

科 目	金 額	
1 営 業 収 益		
(1) 電 力 料	2,816,129	
(2) 太 陽 光 発 電 電 力 料	223,149	
(3) 営 業 雑 収 益	121,892	3,161,170
2 営 業 費 用		
(1) 水 力 発 電 費	2,220,221	
(2) 一 般 管 理 費	556,543	
(3) 太 陽 光 発 電 費	150,713	2,927,477
営 業 利 益		233,693
3 営 業 外 収 益		
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	3,143	
(2) 長 期 前 受 金 戻 入	85	
(3) 雑 収 益	10,435	13,663

4 営業外費用			
(1) 雑損失	1,004	1,004	12,659
経常利益			246,352
5 特別利益			
(1) その他特別利益	63,833	63,833	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	3,745	3,745	60,088
当年度純利益			306,440
前年度繰越利益剰余金			264,746
その他未処分利益剰余金変動額			404,306
当年度未処分利益剰余金			975,492

第8表 令和元年度徳島県電気事業貸借対照表

令和2年3月31日現在 (単位 千円)

科目	金額	
資産の部		
1 固定資産		
(1) 電気事業固定資産		
イ 水力発電設備	27,513,273	
減価償却累計額	<u>△ 17,231,058</u>	10,282,215
ロ 業務設備	287,749	
減価償却累計額	<u>△ 108,111</u>	179,638
ハ 太陽光発電設備	1,263,161	
減価償却累計額	<u>△ 444,269</u>	818,892
ニ 事業外固定資産		1,185
ホ 建設仮勘定		260,778
電気事業固定資産合計		11,542,708
(2) 投資資産		
イ 長期貸付金		3,455,800
ロ その他投資		209
投資合計		<u>3,456,009</u>
固定資産合計		14,998,717
2 流動資産		
(1) 現金預金		14,392,722
(2) 未収金		297,953
(3) 貯蔵品		1,162
(4) 保管有価証券		200,000
(5) 一年内償還長期貸付金		304,867
流動資産合計		<u>15,196,704</u>
資産合計		<u>30,195,421</u>
負債の部		
3 固定負債		

(1) 引当金			
イ 退職給付引当金	482,530		
ロ 特別修繕引当金	1,215,312		
ハ 修繕引当金	773,111		
ニ 固定資産除却引当金	163,348	2,634,301	
固定負債合計			2,634,301
4 流動負債			
(1) 未払金		966,642	
(2) 前受金		264	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	53,655		
ロ 法定福利費引当金	10,136	63,791	
(4) その他流動負債		4,151	
(5) 預り有価証券		200,000	
流動負債合計			1,234,848
5 繰延収益			
(1) 長期前受金額		27,696	
繰延収益合計		△ 25,351	2,345
負債合計			3,871,494
資本の部			
6 資本金			
(1) 資本金		21,993,110	21,993,110
7 剰余金			
(1) 資本金剰余金			
イ 受贈財産評価額	475		
ロ その他資本剰余金	1,064		
資本剰余金合計			1,539
(2) 利益剰余金			
イ 利益積立金	49,600		
ロ 建設改良積立金	580,666		
ハ 水素エネルギー等導入加速積立金	40,000		
ニ 中小水力発電開発改良積立金	2,683,520		
ホ 当年度未処分利益剰余金	975,492		
利益剰余金合計		4,329,278	4,330,817
剰余金合計			26,323,927
資本合計			26,323,927
負債資本合計			30,195,421

5 結 び

以上が、徳島県電気事業の令和2年度上半期分の業務状況と令和元年度決算の状況です。今後も、徳島県電気事業の発展のため、業務の能率的、合理的な運営に努力する所存です。県民の皆様には、今後とも一層の御協力と御理解をくださいますようお願いいたします。

工業用水道事業

1 前 書 き

今回は、県民の皆様には、徳島県工業用水道事業の令和2年度上半期分の業務状況と令和元年度の決算状況をお知らせし、工業用水道事業に対する御理解の一助としていただくとともに、今後一層の御協力をお願いするものです。

2 事業の概要

この事業は、吉野川北岸工業用水道事業、阿南工業用水道事業を運営しております。その概要は次のとおりです。

契約給水量は、令和2年9月30日現在、吉野川北岸工業用水道日量105,730立方メートル、阿南工業用水道日量78,500立方メートルです。

今期の収入実績は、第1表のとおりです。

第1表 工業用水道事業収入実績

令和2年 4月 1日から
令和2年 9月30日まで

区 分	給 水 企 業 数	収 入 実 績
吉 野 川 北 岸 工 業 用 水 道	22社	千円 315,113
阿 南 工 業 用 水 道	13社	252,834
合 計	35社	567,947

注 収入実績については、消費税及び地方消費税が含まれています。

3 経理の状況

今期の収入及び支出、固定資産の明細並びに試算表は、第2表から第4表までのとおりです。

第2表 令和2年度徳島県工業用水道事業会計収入及び支出額調書

収益的収入

令和2年9月30日現在

科 目	予 算 額	収 入 額	比 率
	千円	千円	%
事 業 収 益	1,243,555	568,778	45.7
営 業 収 益	1,185,427	568,233	47.9
営 業 外 収 益	58,128	545	0.9

収益的支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
事 業 費 用	1,197,025	168,785	14.1
営 業 費 用	1,141,971	164,141	14.4
営 業 外 費 用	55,054	4,644	8.4

資本的収入

科 目	予 算 額	収 入 額	比 率
	千円	千円	%
資 本 的 収 入	525,231	49,000	9.3
固 定 資 産 売 却 代	1	0	0.0
補 助 金	78,300	49,000	62.6
他 会 計 長 期 借 入 金	400,000	0	0.0
そ の 他 収 入	46,930	0	0.0

資本的支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
資 本 的 支 出	1,523,943	367,674	24.1
建 設 改 良 費	1,338,896	303,349	22.7
企 業 債 償 還 金	118,380	64,325	54.3
他 会 計 長 期 借 入 金 償 還 金	66,667	0	0.0

注 予算額、収入額及び支出額については、消費税及び地方消費税が含まれています。

第3表 固定資産明細書

(1)有形固定資産

令和2年9月30日現在

資 産 の 種 類		償 却 未 済 高
		千円
有 形 固 定 資 産		7,492,314
	土 地	247,458
	建 物	421,854
	構 築 物	6,041,282
	機 械 装 置	755,804
	車 両 運 搬 具	15,714
	船 舶	19
	工 具 器 具 及 び 備 品	10,183
建 設 仮 勘 定		789,629
	吉野川備蓄倉庫工事口	35,976
	吉野川浄水場浸水対策工事口	9,117
	吉野川今切配水本管管更生工事口	104,721
	吉野川浸水対策工事口	13,594
	吉野川農水施設接続工事口	27,161
	吉野川今切第一配水支管工事口	202,012
	吉野川今切第三配水支管不断水仕切弁設置工事口	15,020
	吉野川非常用太陽光設備整備工事口	495
	阿南幸野配水支管布設替工事口	377,362
	阿南第一配水池漏水対策工事口	4,171
事 業 外 固 定 資 産		175
	土 地	175
合	計	8,282,118

(2)無形固定資産

資 産 の 種 類	現 在 高
	千円
施 設 利 用 権	152,388
電 話 加 入 権	292
合 計	152,680

(3)投 資

資 産 の 種 類		現 在 高
		千円
そ の 他 投 資	預 託 金	78
合	計	78

第4表 工業用水道事業試算表

令和2年9月30日現在

借 方	勘 定 科 目	貸 方
残 高		残 高
千円		千円
7,492,314	有 形 固 定 資 産	
789,629	建 設 仮 勘 定	
175	事 業 外 固 定 資 産	
152,680	無 形 固 定 資 産	
78	そ の 他 投 資	
2,959,478	現 金 預 金	
93,111	未 収 金	
38,940	貯 蔵 品	
	そ の 他 流 動 資 産	10,718
	(固 定 負 債)	
	企 業 債	239,931
	他 会 計 借 入 金	2,400,000
	引 当 金	536,750
	(流 動 負 債)	
	企 業 債	54,052
	他 会 計 借 入 金	66,667
	前 受 金	99
	引 当 金	3,242
	長 期 前 受 金	1,295,503
	資 本 金	5,181,500
	資 本 剰 余 金	110,648
	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,227,302
	営 業 収 益	568,233
	営 業 外 収 益	545
164,141	営 業 費 用	
4,644	営 業 外 費 用	
11,695,190	合 計	11,695,190

4 企業債の状況

第5表のとおりです。

第5表 企業債明細書

令和2年9月30日現在

借入先	未償還残高	償還終期
	千円	
資金運用部	202,202	令和10年3月1日
地方公共団体金融機構	91,781	令和7年3月20日
合計	293,983	

5 令和元年度決算の状況

令和元年度も、吉野川北岸、阿南の2工業用水道を運営いたしました。

給水状況につきましては、吉野川北岸工業用水道は、給水能力(日量)160,000立方メートルに対し、契約給水量は(日量)105,730立方メートルで、契約有収率は66.1パーセントとなりました。

阿南工業用水道は、給水能力(日量)93,000立方メートルに対し、契約給水量は(日量)78,500立方メートルで、契約有収率は84.4パーセントとなりました。

収益につきましては、事業収入のうち給水料金は前年度に比較して3,052千円増の1,032,649千円を収入するほか、受取利息その他の収入を合わせ総事業収入は1,100,234千円となりました。

一方、費用につきましては、人件費、減価償却費、支払利息などを合わせ総事業費用は1,032,108千円となりました。

この結果、当年度純利益は68,125千円となりました。

なお、令和元年度の決算報告書、損益計算書及び貸借対照表は、第6表から第8表までのとおりです。

第6表 令和元年度徳島県工業用水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第24条第3 項の規定による 支出額に係る 財源充当額	地方公営企業 法第26条第2 項の規定による 繰越額に係る 財源充当額	合 計			
第1款 事業収益	千円 1,237,926	千円 1,871	千円 1,239,797	千円 0	千円 0	千円 1,239,797	千円 1,208,258	千円 △ 31,539	
第1項 営業収益	1,189,223	1,759	1,190,982	0	0	1,190,982	1,130,551	△ 60,431	(うち仮受消費税 及び地方消費税 91,723千円)
第2項 営業外収益	48,703	112	48,815	0	0	48,815	77,707	28,892	(うち仮受消費税 及び地方消費税 55千円)

支 出

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公 営企業 法第24 条第3項 の規定 による 支出額	小 計	地方公 営企業 法第26 条第2 項の規定 による繰 越額	合 計				
第1款 事業費用	千円 1,146,372	千円 15,876	千円 0	千円 0	千円 0	千円 1,162,248	千円 67,473	千円 1,229,721	千円 1,072,775	千円 0	千円 156,946	
第1項 営業費用	1,089,198	31,135	0	0	0	1,120,333	67,473	1,187,806	1,051,692	0	136,114	(うち仮払消費税 及び地方消費税 39,323千円)
第2項 営業外費用	57,174	△ 15,259	0	0	0	41,915	0	41,915	21,083	0	20,832	(うち仮払消費税 及び地方消費税 42千円)

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額に係る財源 充当額	継続費通次繰 越額に係る財 源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	千円 34,773	千円 48,300	千円 83,073	千円 0	千円 0	千円 83,073	千円 14,247	千円 △ 68,826	
第1項 固定資産売却代	172	△ 100	72	0	0	72	809	737	(うち仮受消費税 及び地方消費税 69千円)
第2項 そ の 他 収 入	34,601	△ 25,000	9,601	0	0	9,601	6,988	△ 2,613	(うち仮受消費税 及び地方消費税 631千円)
第3項 補 助 金	0	73,400	73,400	0	0	73,400	6,450	△ 66,950	

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		
第1款 資本的支出	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	449,698	568,755	0	1,018,453	578,352	0	1,596,805	985,278	567,292	0	567,292	44,235	
第1項 建設改良費	260,384	568,755	0	829,139	578,352	0	1,407,491	795,967	567,292	0	567,292	44,232	(うち仮払消費税 及び地方消費税 68,058円)
第2項 企業債償還金	155,980	0	0	155,980	0	0	155,980	155,978	0	0	0	2	
第3項 他会計長期 借入金償還金	33,334	0	0	33,334	0	0	33,334	33,333	0	0	0	1	

資本的収入額14,247千円が資本的支出額985,278千円に不足する額971,031千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額67,358千円、減債積立金155,000千円及び過年度分損益勘定留保資金748,673千円で補てんしました。

第7表 令和元年度徳島県工業用水道事業損益計算書

平成31年4月 1日から

令和 2年3月31日まで (単位 千円)

科 目	金 額		
1 営 業 収 益			
(1) 給 水 収 益	1,032,649		
(2) 営 業 雑 収 益	6,179	1,038,828	
2 営 業 費 用			
(1) 吉野川北岸工業用水道事業	600,543		
(2) 阿南工業用水道事業	411,825	1,012,368	
営 業 利 益			26,460
3 営 業 外 収 益			
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	331		
(2) 長 期 前 受 金 戻 入	56,565		
(3) 雑 収 益	4,509	61,405	
4 営 業 外 費 用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	15,280		
(2) 雑 支 出	4,379		
(3) 雑 損 失	81	19,740	41,665
経 常 利 益			68,125
当 年 度 純 利 益			68,125
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			1,004,177
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額			155,000
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			1,227,302

第8表 令和元年度徳島県工業用水道事業貸借対照表

令和2年3月31日現在 (単位 千円)

科 目	金 額	
資 産 の 部		
1 固 定 資 産		
(1) 有 形 固 定 資 産		
イ 土 地	247,458	
ロ 建 物	1,144,868	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 723,014</u>	421,854
ハ 構 築 物	12,181,625	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 6,140,343</u>	6,041,282
ニ 機 械 装 置	3,381,735	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,625,930</u>	755,805
ホ 車 両 運 搬 具	56,466	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 40,752</u>	15,714
ヘ 船 舶	379	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 360</u>	19
ト 工 具 器 具 及 び 備 品	74,171	
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 64,123</u>	10,048
チ 事 業 外 固 定 資 産		175
リ 建 設 仮 勘 定	486,414	
有 形 固 定 資 産 合 計		7,978,769
(2) 無 形 固 定 資 産		
イ 施 設 利 用 権	152,388	
ロ 電 話 加 入 権	292	
無 形 固 定 資 産 合 計		152,680
(3) 投 資		
イ そ の 他 投 資	78	
投 資 合 計		78
固 定 資 産 合 計		8,131,527
2 流 動 資 産		
(1) 現 金 預 金		2,947,762
(2) 未 収 金	142,994	
貸 倒 引 当 金	<u>△ 1,182</u>	141,812
(3) 貯 蔵 品		38,940
流 動 資 産 合 計		3,128,514
資 産 合 計		<u>11,260,041</u>
負 債 の 部		
3 固 定 負 債		
(1) 企 業 債		
イ 建 設 改 良 費 等 の 財 源 に 充 て る た め の 企 業 債		239,931
(2) 他 会 計 借 入 金		
イ 建 設 改 良 費 等 の 財 源 に 充 て る た め の 長 期 借 入 金		2,400,000
(3) 引 当 金		
イ 退 職 給 付 引 当 金	83,024	
ロ 修 繕 引 当 金	453,726	536,750
固 定 負 債 合 計		3,176,681

4	流	動	負	債			
(1)	企	業	債				
	イ	建設改良費等の財源に	充てるための企業債			118,377	
(2)	他	会計借入金					
	イ	建設改良費等の財源に	充てるための長期借入金			66,667	
(3)	未	払	金			117,660	
(4)	未	払	費用			684	
(5)	前	受	金			59	
(6)	引	当	金				
	イ	賞与引当金			11,735		
	ロ	法定福利費引当金			2,225	13,960	
	流	動	負	債			317,407
5	繰	延	収	益			
(1)	長	期	前	受		3,203,294	
		収	益	化	累	計	
						△ 1,956,791	
	繰	延	収	益	合		1,246,503
	負	債	合	計			4,740,591
	資	本	の	部			
6	資	本	金				
(1)	資	本	金			5,181,500	
	資	本	金	合			5,181,500
7	剰	余	金				
(1)	資	本	剰	余	金		
	イ	受贈財産評価額			3,839		
	ロ	国庫補助金			41,222		
	ハ	工事負担金			65,587		
	資	本	剰	余	金		110,648
(2)	利	益	剰	余	金		
	イ	当年度未処分利益剰余金			1,227,302		
	利	益	剰	余	金		1,227,302
	剰	余	金	合			1,337,950
	資	本	合	計			6,519,450
	負	債	資	本	合		11,260,041

6 結 び

以上が、徳島県工業用水道事業の令和2年度上半期分の業務状況と令和元年度決算の状況です。

今後も、水資源を最も経済的に活用し、本県の工業の発展に寄与するとともに、徳島県工業用水道事業の健全な運営に一段と努力する所存です。

県民の皆様には、今後とも一層の御協力と御理解をくださいますようお願いいたします。

土地造成事業

1 前 書 き

今回は、県民の皆様には、徳島県土地造成事業の令和2年度上半期分の業務状況と令和元年度の決算状況をお知らせし、土地造成事業に対する一層の御理解をいただくとともに、事業達成のために御協力をお願いするものです。

2 事業の概要

この事業は、本県工業開発の一環として工業団地を造成したもので、現在、企業局では、西長峰工業団地の維持管理が主な事業内容となっております。その概要は、次のとおりです。

【西長峰工業団地造成事業】

平成元年度下半期から事業を開始し、122,525平方メートルの工業団地の造成工事を平成4年度に完了しました。

平成25年度に分譲完了しておりますが、リース契約地があるため、売却を目指し関係部局と連携し、情報収集に努めております。

今期までの事業執行状況は、第1表のとおりです。

第1表 西長峰工業団地造成事業執行状況

令和2年9月30日現在

区 分	平 成 元 年 度	平 成 2 年 度	平 成 3 年 度	平 成 4 年 度	平 成 5 年 度	平 成 6 年 度	平 成 7 年 度	平 成 8 年 度
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
予 算 額	45,000	642,524	488,923	633,554	90,059	15,236	22,045	13,624
執 行 済 額	42,432	74,908	727,539	910,149	99,633	13,439	21,284	11,565
繰 越 額	-	566,881	327,045	37,018	-	-	-	-

区 分	平 成 9 年 度	平 成 10 年 度	平 成 11 年 度	平 成 12 年 度	平 成 13 年 度	平 成 14 年 度	平 成 15 年 度	平 成 16 年 度
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
予 算 額	8,352	5,658	4,705	3,743	4,796	3,728	3,658	4,446
執 行 済 額	7,628	5,022	3,857	2,843	3,993	2,591	2,940	2,885
繰 越 額	-	-	-	-	-	-	-	-

区 分	平 成 17 年 度	平 成 18 年 度	平 成 19 年 度	平 成 20 年 度	平 成 21 年 度	平 成 22 年 度	平 成 23 年 度	平 成 24 年 度
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
予 算 額	4,445	3,633	54,031	3,876	3,780	54,769	3,416	4,685
執 行 済 額	4,889	1,939	51,825	1,813	1,804	41,535	1,315	2,619
繰 越 額	-	-	-	-	-	-	-	-

区 分	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
予 算 額	4,586	1,624	1,517	1,516	1,504	1,489	6,472	1,470
執行済額	470,662	1,288	1,231	1,191	1,182	1,151	2,106	1,112
繰越額	-	-	-	-	-	-	-	-

区 分	合 計
	千円
予 算 額	2,142,864
執行済額	2,520,370
繰越額	-

3 経理の状況

今期の収入及び支出、固定資産の明細並びに試算表は、第2表から第4表までのとおりです。

第2表 令和2年度徳島県土地造成事業会計収入及び支出額調書

収益的収入

令和2年9月30日現在

科 目	予 算 額	収 入 額	比 率
	千円	千円	%
事 業 収 益	7,955	7,879	99.0
営 業 収 益	7,740	7,740	100.0
営 業 外 収 益	215	139	64.7

収益的支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
事 業 費 用	1,470	1,112	75.6
営 業 費 用	1,469	1,112	75.7
営 業 外 費 用	1	0	0.0

資本的支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
資 本 的 支 出	400,000	0	0.0
投 資	400,000	0	0.0

注 予算額、収入額及び支出額については、消費税及び地方消費税が含まれています。

第3表 固定資産明細書

(1)有形固定資産

令和2年9月30日現在

資 産 の 種 類		償 却 未 済 高
有 形 固 定 資 産	そ の 他 有 形 固 定 資 産	千円 486,815
合	計	486,815

(2)投 資

資 産 の 種 類		現 在 高
長 期 貸 付 金	他 会 計 貸 付 金	千円 50,000
合	計	50,000

第4表 土地造成事業試算表

令和2年9月30日現在

借 方	勘 定 科 目	貸 方
残 高		残 高
千円		千円
486,815	有 形 固 定 資 産	
50,000	長 期 貸 付 金	
1,211,719	現 金 預 金	
	そ の 他 流 動 負 債	7,740
	一 時 借 入 金	1
	資 本 金	1,561,122
	利 益 積 立 金	126,963
	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	45,941
	営 業 収 益	7,740
	営 業 外 収 益	139
1,112	営 業 費 用	
1,749,646	合 計	1,749,646

4 令和元年度決算の状況

土地造成事業につきましては、内陸部の西長峰工業団地の適正な維持管理に努めました。

収益につきましては、土地賃貸料，その他の収入を合わせ総事業収入は7,895千円となりました。

一方，費用につきましては，交付金，その他の費用を合わせ総事業費用は1,209千円となりました。

この結果，当年度純利益は，6,686千円となりました。

なお，令和元年度の決算報告書，損益計算書及び貸借対照表は，第5表から第7表までのおりです。

第5表 令和元年度徳島県土地造成事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第24条第3項 の規定による 支出額に係る 財源充当額	地方公営企業 法第26条第2項 の規定による 繰越額に係る 財源充当額	合 計			
第1款 事業収益	千円 7,910	千円 0	千円 7,910	千円 0	千円 0	千円 7,910	千円 7,895	千円 △ 15	
第1項 営業収益	7,740	0	7,740	0	0	7,740	7,740	0	
第2項 営業外収益	170	0	170	0	0	170	155	△ 15	

支 出

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公 営企業 法第26 条第2項 の規定 による 繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公 営企業 法第24 条第3項 の規定 による 支出額	小 計	地方公 営企業 法第26 条第2項 の規定 による 繰越額	合 計				
第1款 事業費用	千円 1,472	千円 0	千円 0	千円 0	千円 0	千円 1,472	千円 0	千円 1,472	千円 1,209	千円 0	千円 263	
第1項 営業費用	1,471	0	0	0	0	1,471	0	1,471	1,209	0	262	
第2項 営業外費用	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

「該当事項なし」

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	繼 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	繼 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		
	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	
第1款 資本的支出	0	5,000	0	5,000	0	0	5,000	896	0	0	0	4,104	
第1項 建設改良費	0	5,000	0	5,000	0	0	5,000	896	0	0	0	4,104	

資本的収入額が資本的支出額896千円に不足する額896千円は、過年度分損益勘定留保資金896千円で補てんしました。

第 6 表 令和元年度徳島県土地造成事業損益計算書

平成31年4月 1日から

令和 2年3月31日まで (単位 千円)

科 目	金 額		
1 営 業 収 益			
(1) 営 業 雑 収 益	7,740	7,740	
2 営 業 費 用			
(1) 一 般 管 理 費	1,209	1,209	
営 業 利 益			6,531
3 営 業 外 収 益			
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	155	155	155
経 常 利 益			6,686
当 年 度 純 利 益			6,686
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			39,255
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			45,941

第 7 表 令和元年度徳島県土地造成事業貸借対照表

令和2年3月31日現在 (単位 千円)

科 目	金 額		
資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 賃 貸 用 土 地	486,815		
有 形 固 定 資 産 合 計		486,815	
(2) 投 資			
イ 長 期 貸 付 金	50,000		
投 資 合 計		50,000	
固 定 資 産 合 計			536,815

2	流	動	資	産			
	(1)	現	金	預	金		
		流	動	資	産	1,212,703	1,212,703
		資	産	合	計		<u>1,749,518</u>
		負	債	の	部		
3	流	動	負	債	金		
	(1)	未		払	金	12	
	(2)	前		受	金	7,740	
	(3)	そ	の	他	流	7,740	
		流	動	負	債		15,492
		負	債	合	計		<u>15,492</u>
		資	本	の	部		
4	資	本	金	合	計		
	(1)	資	本	金	合	1,561,122	1,561,122
5	剩	余	金	合	計		
	(1)	利	益	剩	余		
		イ	利	益	積	126,963	
		ロ	当	年	度	45,941	
		利	益	剩	余		172,904
		剩	余	金	合		<u>172,904</u>
		資	本	合	計		<u>1,734,026</u>
		負	債	資	本		<u>1,749,518</u>

5 結 び

以上が、徳島県土地造成事業の令和2年度上半期分の業務状況と令和元年度決算の状況です。

今後も、この事業の効率的かつ適正な運営に努める所存です。

県民の皆様には、今後とも一層の御協力と御理解をくださいますようお願いいたします。

駐車場事業

1 前 書 き

今回は、県民の皆様には、徳島県駐車場事業の令和2年度上半期分の業務状況と令和元年度の決算状況をお知らせし、駐車場事業に対する御理解の一助としていただくとともに、今後の一層の御協力をお願いするものです。

2 事業の概要

徳島県企業局では、現在徳島市藍場町と板野郡松茂町の2カ所で駐車場の運営を行っております。

令和2年9月30日現在、徳島県藍場町地下駐車場の収容台数は295台、徳島県松茂駐車場の収容台数は230台となっております。

なお、両駐車場の管理運営につきましては、指定管理者である株式会社ティビィケイが行っております。

今期の利用実績は、第1表のとおりです。

第1表 駐車場事業利用実績

令和2年 4月 1日から
令和2年 9月30日まで

区 分		令 和 2 年 度						合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
藍 場 町	駐 車 台 数 (台)	5,037	4,381	6,414	7,520	9,248	6,256	38,856
	1日当たり駐車台数(台)	168	141	214	243	298	209	213
松 茂	駐 車 台 数 (台)	1,115	879	1,673	1,842	1,703	1,880	9,092
	1日当たり駐車台数(台)	37	28	56	59	55	63	50

3 経理の状況

今期の収入及び支出、固定資産の明細並びに試算表は、第2表から第4表までのとおりです。

第2表 令和2年度徳島県駐車場事業会計収入及び支出額調書

収益の収入

令和2年9月30日現在

科 目	予 算 額	収 入 額	比 率
	千円	千円	%
事 業 収 益	103,839	145	0.1
営 業 収 益	103,050	61	0.1
営 業 外 収 益	789	84	10.6

収益の支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
事 業 費 用	102,572	9,186	9.0
営 業 費 用	102,571	9,186	9.0
営 業 外 費 用	1	0	0.0

資本的収入

科 目	予 算 額	収 入 額	比 率
	千円	千円	%
資 本 的 収 入	765	0	0.0
固 定 資 産 売 却 代	765	0	0.0

資本的支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
資 本 的 支 出	179,851	16,655	9.3
建 設 改 良 費	179,851	16,655	9.3

注 予算額、収入額及び支出額については、消費税及び地方消費税が含まれています。

第3表 固定資産明細書

(1)有形固定資産

令和2年9月30日現在

資 産 の 種 類		償 却 未 済 高
有 形 固 定 資 産		千円
		823,357
	土 地	519,730
	建 物	243,389
	構 築 物	16,741

建設仮勘定	機 械 装 置	43,360
	備 品	137
		59,460
	藍場エレベータ取替設計	1,067
	松茂自動車管制装置等取替設計	17,680
	藍場泡消火配管取替工事	39,327
	藍場照明設備取替設計	1,386
合	計	882,817

(2)無形固定資産

資産の種類	現在高
	千円
電話加入権	123
合 計	123

第4表 駐車場事業試算表

令和2年9月30日現在

借 方	勘 定 科 目	貸 方
残 高		残 高
千円		千円
882,817	有形固定資産	
123	無形固定資産	
863,659	現金預金	
168	貯蔵品	
	引当金	121,085
	一時借入金	34
	長期前受金	10,054
	資本金	1,328,840
	利益積立金	8,840
	当年度未処分利益剰余金	286,955
	営業収益	61
	営業外収益	84
9,186	営業費用	
1,755,953	合 計	1,755,953

4 令和元年度決算の状況

令和元年度における駐車場事業につきましては、指定管理者である株式会社ティビィケイが管理運営業務を行いました。

駐車状況につきましては、藍場町地下駐車場は、年間駐車利用台数（定期駐車利用台数を含む。）は127,934台となり、前年度に比べ12,882台の減少となりました。

松茂駐車場につきましては、年間駐車利用台数は59,730台となり、前年度に比べ3,220台の減少となりました。

また、収益につきましては、指定管理者からの納付金が75,000千円となり、受取利息、その他の収入を合わせ総事業収入は76,726千円となりました。

一方、費用につきましては、減価償却費、修繕費、その他の費用を合わせて総事業費用は57,438千円となっております。

この結果、当年度純利益は19,288千円となりました。

なお、令和元年度の決算報告書、損益計算書及び貸借対照表は、第6表から第8表までのおりです。

第6表 令和元年度徳島県駐車場事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第24条第3項 の規定による 支出額に係る 財源充当額	地方公営企業 法第26条第2項 の規定による 繰越額に係る 財源充当額	合 計			
第1款 事業収益	千円 75,843	千円 0	千円 75,843	千円 0	千円 0	千円 75,843	千円 76,726	千円 883	
第1項 営業収益	75,051	0	75,051	0	0	75,051	75,061	10	
第2項 営業外収益	792	0	792	0	0	792	1,665	873	

支 出

区 分	予 算 額						決 算 額	地方公 営企業 法第26 条第2 項の規 定による 繰越額	不 用 額	備 考	
	当初予算額	補正予算額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公 営企業 法第24 条第3 項の規 定による 支出 額	小 計					地方公 営企業 法第26 条第2 項の規 定による 繰越 額
第1款 事業費用	千円 69,617	千円 0	千円 0	千円 0	千円 0	千円 69,617	千円 2,764	千円 72,381	千円 57,438	千円 0	千円 14,943
第1項 営業費用	69,615	0	0	0	0	69,615	2,764	72,379	57,438	0	14,941
第2項 営業外費用	2	0	0	0	0	2	0	2	0	0	2

(2)資本的収入及び支出

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	千円 133	千円 0	千円 133	千円 0	千円 0	千円 133	千円 248	千円 115	
第1項 固定資産売却代	133	0	133	0	0	133	248	115	

支 出

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			備 考	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合 計		
第1款 資本的支出	千円 28,761	千円 0	千円 0	千円 28,761	千円 19,726	千円 0	千円 48,487	千円 41,360	千円 0	千円 0	千円 0	千円 7,127	
第1項 建設改良費	28,761	0	0	28,761	19,726	0	48,487	41,360	0	0	0	7,127	

資本的収入額248千円が資本的支出額41,360千円に不足する額41,112千円は、過年度分損益勘定留保資金41,112千円で補てんしました。

第7表 令和元年度徳島県駐車場事業損益計算書

平成31年4月 1日から

令和 2年3月31日まで (単位 千円)

科 目	金 額		
1 営 業 収 益			
(1) 駐 車 場 収 益	75,000		
(2) 営 業 雑 収 益	61	75,061	
2 営 業 費 用			
(1) 一 般 管 理 費	57,438	57,438	
営 業 利 益			17,623
3 営 業 外 収 益			
(1) 受 取 利 息 及 び 配 当 金	106		
(2) 長 期 前 受 金 戻 入	665		
(3) 雑 収 益	894	1,665	1,665
経 常 利 益			19,288
当 年 度 純 利 益			19,288
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			267,667
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			286,955

第8表 令和元年度徳島県駐車場事業貸借対照表

令和2年3月31日現在 (単位 千円)

科 目		金 額	
資 産 の 部			
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地	519,730	
	ロ 建 物	1,461,055	
	ハ 構 築 物	<u>△ 1,217,494</u>	243,561
	ニ 機 械 装 置	75,627	
	ホ 備 品	<u>△ 62,961</u>	12,666
	ヘ 建 設 仮 勘 定	185,157	
	有 形 固 定 資 産 合 計	<u>△ 143,567</u>	41,590
	(2) 無 形 固 定 資 産	385	
	イ 電 話 加 入 権	<u>△ 248</u>	137
	無 形 固 定 資 産 合 計		<u>48,809</u>
	固 定 資 産 合 計		866,493
	(2) 無 形 固 定 資 産 合 計	123	123
	固 定 資 産 合 計		866,616
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金		890,194
(2)	未 収 金		7
(3)	前 払 費 用		23
(4)	貯 蔵 品		<u>168</u>
	流 動 資 産 合 計		890,392
	資 産 合 計		<u>1,757,008</u>
負 債 の 部			
3	固 定 負 債		
(1)	引 当 金		
	イ 修 繕 引 当 金	<u>121,085</u>	<u>121,085</u>
	固 定 負 債 合 計		121,085
4	流 動 負 債		
(1)	未 払 金		1,172
(2)	前 受 金		<u>62</u>
	流 動 負 債 合 計		1,234
5	繰 延 収 益		
(1)	長 期 前 受 金		33,900
	繰 延 収 益 化 累 計 額	<u>△ 23,846</u>	
	繰 延 収 益 合 計		10,054
	負 債 合 計		<u>132,373</u>
資 本 の 部			
6	資 本		
(1)	資 本 金	<u>1,328,840</u>	
	資 本 金 合 計		1,328,840

7 剰	余	金	
(1) 利	剰	余	金
イ 利	益	積	立
口 当	年	未	処
利	益	剰	余
剰	余	金	合
資	本	合	計
負	債	資	本
			計
		8,840	
		<u>286,955</u>	
			<u>295,795</u>
			<u>295,795</u>
			<u>1,624,635</u>
			<u>1,757,008</u>

5 結 び

以上が、徳島県駐車場事業の令和2年度上半期分の業務状況と令和元年度決算の状況です。

今後も、駐車場事業の効率的な運営に努める所存です。

県民の皆様には、今後とも一層の御協力と御理解をくださいますようお願いいたします。

流域下水道事業

1 前 書 き

今回は、県民の皆様には、徳島県流域下水道事業の令和2年度上半期分の業務状況をお知らせし、流域下水道事業に対する御理解の一助としていただくとともに、今後一層の御協力をお願いするものです。

2 事業の概要

流域下水道事業は、旧吉野川流域下水道事業を運営しておりまして、その概要は第1表のとおりです。

第1表 流域下水道事業の計画処理人口、令和元年度末整備済処理能力等

流域下水道事業名	対象市町	供用開始年	計画処理人口 (人)	令和元年度末 整備済処理能力 (立米/日)	令和元年度 年間処理水量 (立米)
旧 吉 野 川	徳島市、鳴門市、 松茂町、北島町、 藍住町、板野町	平成21年	156,241	11,800	1,645,539

3 経理の状況

今期の収入及び支出、固定資産の明細並びに試算表は、第2表から第4表までのとおりです。

第2表 令和2年度徳島県流域下水道事業会計収入及び支出額調書

収益の収入

令和2年9月30日現在

科 目	予 算 額	収 入 額	比 率
	千円	千円	%
事 業 収 益	998,966	161,706	16.2
営 業 収 益	306,577	41,706	13.6
営 業 外 収 益	692,389	120,000	17.3

収益の支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
事 業 費 用	998,966	66,769	6.7
営 業 費 用	859,346	485	0.1
営 業 外 費 用	129,070	57,471	44.5
特 別 損 失	10,550	8,813	83.5

資本の収入

科 目	予 算 額	収 入 額	比 率
	千円	千円	%
資 本 的 収 入	527,660	210,000	39.8
企 業 債	274,000	0	0.0
補 助 金	215,460	210,000	97.5
負 担 金	38,200	0	0.0

資本の支出

科 目	予 算 額	支 出 額	比 率
	千円	千円	%
資 本 的 支 出	527,660	188,699	35.8
企 業 債 償 還 金	489,460	188,699	38.6
他会計長期借入金償還金	38,200	0	0.0

注 予算額、収入額及び支出額については、消費税及び地方消費税が含まれています。

第3表 固定資産明細書

(1)有形固定資産

令和2年9月30日現在

資 産 の 種 類		償 却 未 済 高
有 形 固 定 資 産		千円
		27,428,359
	土 地	9,450,936
	建 物	1,248,492
	構 築 物	15,264,913
	機 械 装 置	1,425,053
	工 具 器 具 及 び 備 品	660
そ の 他 有 形 固 定 資 産	19,752	
建 設 仮 勘 定	18,553	
合 計		27,428,359

(2)無形固定資産

資 産 の 種 類	現 在 高
	千円
ソ フ ト ウ ェ ア	1,816
合 計	1,816

第4表 流域下水道事業試算表

令和2年9月30日現在

借 方	勘 定 科 目	貸 方
残 高		残 高
千円		千円
27,428,359	有形固定資産	
1,816	無形固定資産	
64,495	現金預金	
52,068	前払金	
800	その他流動資産	
	(固定負債)	
	企業債	6,526,865
	他会計借入金	155,800
	(流動負債)	
	企業債	301,189
	他会計借入金	38,200
	未払金	462
	その他流動負債	800
	長期前受金	13,519,525
	資本剰余金	7,103,897
194,137	当年度未処分利益剰余金	
	営業収益	41,706
	営業外収益	120,000
485	営業費用	
57,471	営業外費用	
8,813	特別損失	
27,808,444	合 計	27,808,444

4 企業債の状況

第5表のとおりです。

第5表 企業債明細書

令和2年9月30日現在

借入先	未償還残高	償還終期
	千円	
財政融資資金	2,651,720	令和22年3月25日
公営企業金融公庫	2,047,015	令和18年3月20日
地方公営企業等金融機構	145,152	令和19年3月20日
地方公共団体金融機構	485,052	令和39年3月20日
徳島銀行	1,124,915	令和12年3月31日
阿波銀行	309,950	令和11年3月31日
徳島県農業協同組合連合会	64,250	令和7年3月31日
合計	6,828,054	

5 結 び

以上が、徳島県流域下水道事業の令和2年度上半期分の業務状況です。

今後も、徳島県流域下水道事業の健全な運営に一段と努力する所存です。

県民の皆様には、今後とも一層の御協力と御理解をくださいますようお願いいたします。